記入例

※ボールペンで記入してください。鉛筆や消えるペンは使用不可。
※令和8年4月以降の大学生年代の子の状況について、記入してください。
※【記入不要】支給対象児童(平成20年4月2日(2008.4.2)以降に生まれた児童)、既に算定児童として届出済であり、その子の職業等に変更ない場合

1. 受給者(申立人)

「受給者氏名」…児童手当が振込まれている口座名義人の氏名を記入

「職業種別」…該当するものに☑
ア 被用者:民間の会社や独立行政法人等にお勤めの方、各種団体職員の方
イ 公務員:官公庁に勤務する、会計年度職員やパート勤務の方など。公務員は勤務先名称を記入
ウ 非被用者:自営業や無職の方

「電話番号」…日中連絡がつく番号を記入

「公的年金の種別」…該当するものに☑

記入日	令和 8 年 4 月 1 日			
受給者(申立人) フリガナ	マツヤマ □□	生年月日	西暦 ○○○○ 年 ○○ 月 ○○ 日	
氏名	松山 □□	日中連絡の取れる電話番号	○○○－○○○○－○○○○	
住所	松山市 ○○町○番○号 ○○ハイツ ○○○号			
職業種別	☑ア. 被用者(公務員以外の厚生年金・共済加入者) □イ. 公務員 □ウ. 非被用者(上記以外の自営業、パート、無職の方)	公的年金の種別	職業種別が「ア. 被用者」もしくは「イ. 公務員」の場合 ☑1. 厚生年金保険 □3. 国家公務員等共済 □2. 私立学校教職員共済 □4. 地方公務員共済 職業種別が「ウ. 非被用者」の場合 □5. 国民年金 □7. その他 □6. 未加入 ( )	
勤務先	職業種別が「イ. 公務員」もしくは公務員共済加入者(年金種別が3、4)の場合は記入してください。 該当者のみ記入			

「勤務先」…
「職業種別」が「イ.公務員」または、「年金種別」が「3.国家公務員等共済」、「4.地方公務員共済」の場合に記入

2. 算定対象の子

「監護相当の有無」…R8.4以降について、いずれかに☑
日常生活の世話や必要な保護、定期的な連絡・面会の有無

「職業等」…R8.4以降の子の職業を☑
・無職:予備校生、浪人生、無職の子
・その他:就労中の子
( )内に「会社員・アルバイト・フリーター」等記入。
※未定の場合(進学先、就職先が決まっていない)は、その他に☑、( )内に「未定」と記入。決定次第ご連絡ください。

「監護相当:有」の場合…R8.4以降について、いずれかに☑
その他の場合は( )内に監護の内容を記入。
同居/別居…R8.4 以降、住民登録上、子と同居か別居か。

「職業:学生」の場合…R8.4以降学生の場合、通学先(学校名)と卒業予定年月を記入。
(R8.4(2026年4月)に4年生大学入学の場合、卒業予定は2030年3月)

算定対象の子1 フリガナ	マツヤマ △△	監護相当の有無	有の場合、監護相当の状況(いずれかに☑)		職業等
氏名	松山 △△	☑有 □無	□1. 同居し、日常生活の世話、必要な保護をしている ☑2. 別居だが、定期的な連絡・面会があり、監護相当である □3. その他( )		☑学生 □無職 □その他 ( )
生年月日	続柄	生計費負担の有無	有の場合、生計費の負担状況(複数可)	通学先(学生のみ)	卒業予定(学生のみ)
西暦 ○○○○ 年 ○○ 月 ○○ 日	☑子 □その他 ( )	☑有 □無	☑生活費(食費・家賃等) ☑学費 ☑その他(社会保険料など)	○○大学	西暦 2030 年 3 月
住所	住民登録上の住所が受給者と別の場合は記入してください。 ※該当者のみ記入				
☑確認書提出後、住民票を市外へ異動する予定有					

「生計費負担:有」の場合…R8.4 以降該当するものすべて☑
その他を選択した場合、( )内に具体的な負担内容を記入

「生計費負担の有無」…R8.4 以降について、いずれかに☑　子への生活費、学費等の負担有無

※「監護相当・生計費の負担についての確認書」提出後、子の住民票を松山市外に転出予定ありの場合☑

※R8.4 以降、受給者と子の住民登録上の住所が異なる場合(住民登録上別世帯。見込含む)に、転居・転出後の子の住所を記入。受給者と子の住民登録上住所が同じ場合(住民登録上同一世帯)は、記入不要

【児童手当現況届について】 令和4年から児童手当の現況届は、公簿等で確認できる場合、原則提出不要です。
算定対象として届出する子の職業が学生以外の場合は、年に1度、現況届の提出が必要です。令和8年の現況時期に、対象者の方に現況届と「監護相当・生計費の負担についての確認書」を送付しますのでご提出ください。